

平成29年2月1日

金沢市長 山野 之義 様

金沢市町会連合会

会長 西野 茂



家庭ごみ有料化制度に関する意見書

金沢市が家庭ごみ有料化制度について、まちづくりミーティングをはじめ校下・地区町会連合会や単位町会への説明会を順次開催され、市民の理解を深めるための努力を続けておられますことに敬意を表します。

この間、当会といたしましても、新たに家庭ごみ有料化制度検討委員会を設置し、各校下・地区町会連合会会長からの意見はもとより、説明会で市民から出された意見や提案およびこれに対する市の考え方などを踏まえながら、鋭意、検討を進めてきたところであります。

その中では、不法投棄やマナー違反ごみの増加など、有料化に伴うごみステーションの新たな管理負担が町会活動に与える負の影響等が懸念されることなどから、依然として導入に慎重な意見があるものの、環境負荷の低減に対する市民意識の高まりや将来世代への負担軽減の要請など時代の趨勢を考慮すれば、制度の導入は、ある程度やむを得ない状況にあるのではないかと考えが大方のものとなっております。

このことから、金沢市長におかれては、市民の懸念や不安の払拭に引き続き努力されるとともに、これらに関連する要望等に最大限の配慮をされることを基本に、家庭ごみ有料化制度について、適時、適切にご判断をされるよう求めます。